

「清水らしい出会いとつながり」がちょうどいい



人が集い、親しみに満ちた港のある暮らし。
清水の港の魅力は、住む人々の魅力でもある。
何気ない光景にも私たちの情熱、夢、人情、
郷土への思いが宿っている。

清水マリンパーク

清水港の賑わい

港には休日のお出かけスポット、エスパルスドリームプラザがある。潮風の心地よいボードデッキや小さな砂浜でのんびりと時間を過ごす。ショッピング、映画館など子どもから大人まで終日飽きることがない。大型客船の寄港時に、港は一段と華やぐ。



清水の夏の風物詩



7月上旬には清水七夕まつりが開催される。その日までに浴衣を用意し、どの髪型で行こうかと待ち遠しい。地域で作った力作揃いの飾りは見飽きることがない。七夕まつりの次は灯ろうまつり。毎年7月16日は、亡き祖先を思い、家内安全や無病息災などの願いを込めて灯ろうを流す。

清水の夏を締めくくるのは、8月に行われる清水みなと祭り。地元や職場の仲間で大勢の連をなした人々が、2日間に渡り「港かっぱれ総おどり」などを披露。魂がみなぎった踊りに、見る人も参加する人も心が一つになる。最終日には海上花火大会が行われ、清水の夏祭りは盛大なフィナーレを迎える。



サッカーのまち清水

あちこちのグラウンドで見かけるサッカーボールを追いかける光景。清水は市民の熱意と努力によって築き上げられたサッカーのまち。そのシンボルが、静岡市をホームタウンとする清水エスパルス。市民との交流を大切にし、夢と希望を与えてくれる選手たちは、私たちの誇り。

